



第237回つくば分子生命科学セミナー

TSUKUBA MOLECULAR LIFE SCIENCE SEMINAR

演題：ES細胞の未分化性維持機構の解明

演者：丹羽 仁史 先生

理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
グループリーダー

日時：2007年1月23日（火） 16:45～18:30

会場：医学学群棟 4A411

要旨：

ES細胞の未分化性の維持機構については、近年急速に理解が進んでいます。ES細胞の未分化性維持について、世界最先端の研究をされている丹羽先生をお迎えして、最新の研究成果を紹介していただきます。尚本セミナーは、平成18年度の「魅力ある大学院教育イニシアチブ」プログラムで開催される「ほ乳動物遺伝学コース」の一部として開催されます。

参考文献

1. Niwa H. How is pluripotency determined and maintained? *Development*. 2007 Jan 10; [Epub ahead of print]
2. Nakatake Y, Fukui N, Iwamatsu Y, Masui S, Takahashi K, Yagi R, Yagi K, Miyazaki J, Matoba R, Ko MS, Niwa H. Klf4 cooperates with Oct3/4 and Sox2 to activate the Lefty1 core promoter in embryonic stem cells. *Mol Cell Biol*. 2006 Oct;26(20):7772-7782.
3. Niwa H, Toyooka Y, Shimosato D, Strumpf D, Takahashi K, Yagi R, Rossant J. Interaction between Oct3/4 and Cdx2 determines trophectoderm differentiation. *Cell*. 2005 Dec 2;123(5):917-929.

連絡先：筑波大学基礎医学系 高橋 智 TEL: 853-7516 Email satoruta@md.tsukuba.ac.jp

【筑波分子医学協会、筑波大学大学院 医科学研究科・人間総合科学研究科 主催】

セミナー担当 筑波大学基礎医学系 横関健昭